

概要	○ 令和4年11月30日（水）、鳥取県鳥取市に所在する養鶏場（約11万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、12月1日（木）0500、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定 ○ 1日（木）0500、陸上自衛隊第8普通科連隊長（米子駐屯地・鳥取県米子市）は、鳥取県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理 ○ 1日（木）0700より、陸上自衛隊第8普通科連隊が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第8普通科連隊（米子）
活動態勢	○ 約170名態勢（24時間態勢で、約11万羽のうち、自衛隊が約4万羽、自治体は約7万羽を担当）
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援等

位置関係図

陸上自衛隊 第8普通科連隊 (米子駐屯地)

約80km

発生農場 (鳥取県鳥取市)

殺処分等の支援

【参考】宮崎県新富町における災害派遣 (令和4年11月20日)

【参考】鹿児島県出水市における災害派遣 (令和4年11月27日～30日)